

2018春闘

この手に武器はもたせない だから、変えない 日本国憲法

アジア2,000万人の命を奪い、
日本国民310万の命を奪った戦争の反省から、
「二度と戦争を起こさない」の
誓いをこめて作られた日本国憲法。
70年以上続いた「戦後」をいま、
終わらせるわけにはいきません。

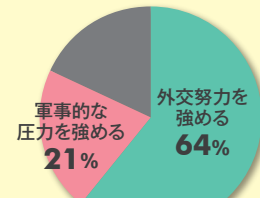
日本国憲法第9条

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

北朝鮮の核ミサイル 開発問題は「対話」で解決を

安倍政権になってから北朝鮮との間の緊張が高まっています。北朝鮮自ら合意した「6カ国協議」合意や日朝平壤宣言に解決の方向が示されています。憲法9条をいかした平和外交＝「対話」こそ求められています。

北朝鮮にどう対応するべきか？



【毎日】調査。4月22日、23日実施

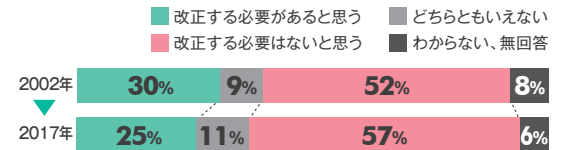
2005年「6カ国※協議」共同声明では、北朝鮮も核計画を放棄する一方、米韓も朝鮮半島に核を持たず、国交正常化し平和共存を約束するなどの方向で合意しています。

※6カ国とは、中国、北朝鮮、日本、韓国、ロシア、米国

憲法9条が危ない —加憲は改憲

改憲勢力が国会の3分の2を占め、改憲の発議ができる状況です。安倍首相は「9条に自衛隊を書き加えるだけ」と改憲を言いました。本当でしょうか？ いえいえ、これは「戦争する国」への総仕上げ。9条2項のしほりを解かれ、秘密保護法、安保法制、共謀罪など数々の悪法が動き出します。

憲法9条の改正は必要か？



NHK世論調査世論調査「日本人と憲法2017」

防衛費は5年連続で増え続け 5兆2,500億円に!?

F35A戦闘機6機+C2輸送機3機＝約1,100億円で
→大学学費半額にできる
10年で大学の学費を半減するために必要な毎年の交付金・助成増額費用
オスプレイ17機と関連装備購入費＝約3,400億円で
→保育所2,000カ所増やせる
保育20万人分2,000カ所建設のための経費

核兵器禁止条約の批准を

被爆者や日本の原水爆禁止運動が世界を動かしています。2017年7月7日核兵器禁止条約が国連加盟国の3分の2にあたる122カ国の賛成で採択されました。条約は核兵器の非人道性を告発し「核開発、実験、生産、保有、使用、使用の威嚇」などを全面禁止しています。核兵器は国際法上違法化されました。日本政府は条約を批准し、9条を生かして平和な世界の先頭に立つことを求めます。



核兵器禁止条約批准を求めて官邸前に座り込む被爆者の皆さん「平和の波行動」

安倍9条改憲NO!
憲法を生かす
全国統一署名

■請願項目

1. 憲法第9条を変えないでください。
2. 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。



ヒロシマ・ナガサキの
被爆者が訴える
核兵器廃絶国際署名

■要請項目

被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願う、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、すべての国に求めます。



署名へのご協力をお願いします

2018春闘



8時間働けば ふつうにくらせる 社会に

日本の女性の睡眠時間は

世界で一番少ない。

仕事も家庭もがんばりすぎて、

いっぱいいっぱいになっていませんか？

さあ春闘です！

少しでも暮らしやすくするために、

みんなで声を上げましょう

いますぐ

最低賃金全国どこでも1,000円以上
早期に1,500円に！

1,000円×1,860時間※=186万円

1,500円×1,860時間 =279万円

※全労働者の平均労働時間155時間/月×12カ月

働く女性の睡眠時間



(2015年全労連女性部調査)

1日平均家事・育児時間は夫67分、妻327分
(6歳未満の子のいる共働き夫婦)
男女ともに家事・育児ができる労働時間に

シングルマザーでも
子育てできる賃金が必要です

安倍「働き方改革」って？

一日の労働は8時間、週40時間までということが法律で決められています。

安倍首相が通常国会に提出しようとしているのは、いくら働いても残業代の出ない労働者を作る法案です。その他の労働者の残業も月100時間までOKという「上限規制」。これでは「カローシ」促進法です。

「同一労働・同一賃金」も骨抜きになり、この法案では新入社員に仕事を教えている熟練パートより、新入社員の給料が高くてOKという内容です。

ストップ！ 安倍「働き方改革」

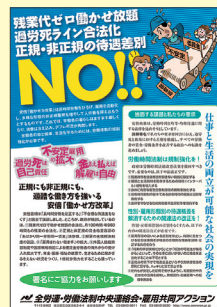
人員増やして賃金上げて

大企業の内部留保はうなぎのぼりなのに、労働者の賃金は上がらず、非正規労働者が増える一方。

私たちは、必要な人員は正規で雇い、きちんと賃金上げを要求しています。そうしてこそ、日本経済が上向きになります。

日本全体で女性の賃金は男性の半分。女性非正規は男性正規の3割の賃金です。男女賃金格差なくその声を上げましょう。

過労死と職場における差別の根絶を求める国会請願署名



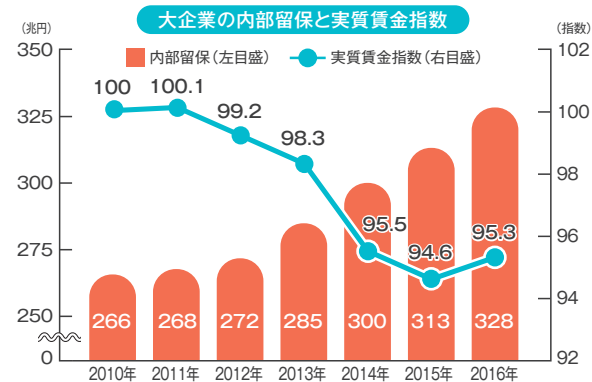
請願項目

1. 労働基準法について、「裁量労働制の対象拡大」や「高度プロフェッショナル制度の創設(労働時間規制の適用除外)」、「月100時間もの残業上限の法定化」等の改悪は行わないこと。
2. 性別・雇用形態別の待遇格差をなくすため、パート法、労働契約法等を改正すること。

ご署名は
コチラ▶



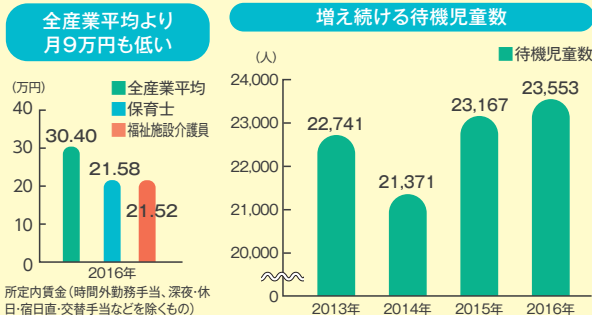
署名へのご協力をお願いします



安心して預けられる保育所を

子どもを預けられるところがない！ やつと預けられたと思って窓がない地下室だったとか、資格のある保育士が少ししかない所では安心して預けられない！

規制緩和ではなく、安心して預けられる公的保育所を増やしてほしい。配置基準引き上げと、賃金引き上げで保育士の大幅増員を。



全労連女性部
ZENROREN
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F

HPIは
コチラ
から▶



1人でも入れる組合があります 相談無料

0120-378-060